

学問の 社会実装を 目指して

KGRIでは、慶應義塾の全研究者の研究内容とその魅力を把握し国内外に発信する「Research Showcase」の構築を進めています。本イベント第1部では、まず「文系」研究は社会に必要なのか?というテーマで文系研究の必要性や社会実装への繋げ方という視点から、企業、マスメディア、研究者が議論します。更に、それを踏まえて「Research Showcase」が目指すものや、慶應義塾の研究の融合や発展について学際的な議論を展開します。続く第2部では、慶應義塾で優れた研究を推進する「さきがけ」、「創発的研究支援事業」採択者のポスターセッションを、参加者同士の交流も含めて開催いたします。

対象

学内教職員・博士 / 修士課程学生・KGRI所員 /
メンバー・KGRI協力企業の方

日時

2025年3月3日(月) 15:00 - 18:30

会場

慶應義塾大学 三田キャンパス 北館1階
ファカルティクラブ

申込み締切

2月27日(木)
17:00まで



申込みはこちら

第1部 Hidden Jewels Session - Special Edition Vol.1 -

サロントーク1

「文系」研究は社会に必要なのか?

モデレーター 山本 龍彦 法務研究科 教授(KGRI 副所長)

登壇者 吉村 行夫氏 株式会社電通 ラジオテレビビジネスプロデュース局 業務部長

徳島 大介氏 日本電気株式会社 デジタルトラスト推進統括部 ディレクター

堀 潤氏 株式会社わたしをことばにする研究所代表／ジャーナリスト

サロントーク2

Research Showcaseが目指すもの

モデレーター

樋口 亜由美 KGRI 特任准教授(URA)

登壇者

山本 龍彦 法務研究科 教授(KGRI 副所長)

牛場 潤一 理工学部生命情報学科 教授

山口 徹 文学部教授、研究連携推進本部 副部長

コメントーター

中妻 照雄 経済学部 教授(KGRI 所長)

清水 聰 商学部 教授

第2部

さきがけ・創発ポスター
セッション&交流会

ポスターセッション発表者

大松 亨介 理工学部 教授

南宮 湖 医学部 専任講師

野村 周平 KGRI 特任教授

藤井 進也 環境情報学部 准教授

慶應義塾大学
グローバルリサーチ
インスティテュート
(KGRI)主催



Keio University

